広報ふくしま Fukushima

自然を愛し、環境をととのえ、美しい町をつくります。

よ～いドン！！ソリから落とさず競走だ～♪

☆今月号の主な内容☆

- 輝く我が町福島町「人財」 P 2
- タウン情報 P 4
- 新米町長の奮闘記 P 5
- 町議会定例会１月会議 ほか P 6
- パブリックコメントの結果の公表 P 7
- 「がんなんかに負けない」特集 P 8
- 適正体重・体重測定について P 9
- 国民年金のお知らせ P10
- 救急活動のお知らせ P11
- 生涯学習コーナーほか P12
- 小中高生の広場 P14
- 農林かわら版 P16
- 地域おこし協力隊のふくしま散歩 P17
- 今月の行事予定 P18
- お知らせほか P19
- ちびっこギャラリーほか P23
- わが家のアイドルで～すほか P24

２月７日　第15回どすこい雪まつりの催事の様子

北方領土返還要求運動の
シンボルの花「千島桜」

2016
3

輝く我が福島町（まち）　たから人財

原木栽培にこだわり椎茸を育てる生産者たち！

■概要（取材する趣旨）
現在、福島町の特産品「横綱椎茸」としてブランド化を目指している椎茸生産組合にこれまでの苦労や成果などを取材しました。

＝団体の活動等について紹介をお願いします＝

福島町椎茸生産組合は、町内で原木栽培の椎茸等を生産する農家が集まった団体で現在は12件の農家で組織しています。

活動は椎茸を生産するだけではなく、福島町の特産品「横綱椎茸」として、ブランド化を目指して、ロゴ等を作成し、知名度拡大のため物販などでPR活動を行っています。

▲横綱椎茸のロゴ

＝今まで栽培してきた苦労などについて教えてください＝

二十年ほど前には生産者もたくさんおり、生産額は総額で1億円近くまで伸びていました。

しかし、近年、菌床栽培の椎茸が主流となり、原木栽培の椎茸に比べ、手軽に栽培が可能で収穫量も多く採れるため、椎茸の市場価格が急激に下落してしまいました。

それに伴い、手間が多い原木栽培の椎茸では、下落した市場価格だと割に合わなくなったことと、生産者の高齢化が重なり、生産者が激減してしまいました。

＝菌床栽培が主流の今、原木栽培にこだわって生産しているのはなぜですか＝

原木栽培の椎茸は、自然に近い栽培方法のため、安心・安全な椎茸であるということと、食べてもらえばすぐにわかりますが、歯ごたえがとても良く、香りが強いのが特徴のとてもおいしい椎茸です。安心・安全でおいしいものを作るために原木栽培にこだわって生産しています。

▲原木に生（な）る横綱椎茸

■福島町椎茸生産組合
組合長　管藤　光男さん

■福島町椎茸生産組合
副組合長　本庄　喜美雄さん

＝原木栽培にこだわって生産してきた成果などがあれば教えてください＝

「横綱椎茸」の知名度拡大を目指して試食販売などを行っており、試食されたお客様から「歯ごたえや香りが良くとてもおいしい」など評価をいただいております。その成果が表れてきたのか、函館市や札幌市の居酒屋等で注文をいただくようになり、需要が大変増えてきたように思います。

また、昨年から北海道きのこ生産・消費振興会主催の北海道きのこ品評会に出品し、原木しいたけの部で、昨年度は「優良賞」、今年度は「優秀賞」と2年連続で賞を受賞することができました。

＝椎茸生産組合としての課題を教えてください＝

椎茸生産組合としての課題は、生産者が不足していることです。現在、中村俊介さんが町の担い手事業を活用し、椎茸の栽培方法を学んでいるところですが、最近、横綱椎茸の需要が増えており、供給が間に合わなくなってきているので、生産者不足が最大の課題となってます。

■担い手　中村　俊介さん

＝今後の目標・抱負について教えてください＝

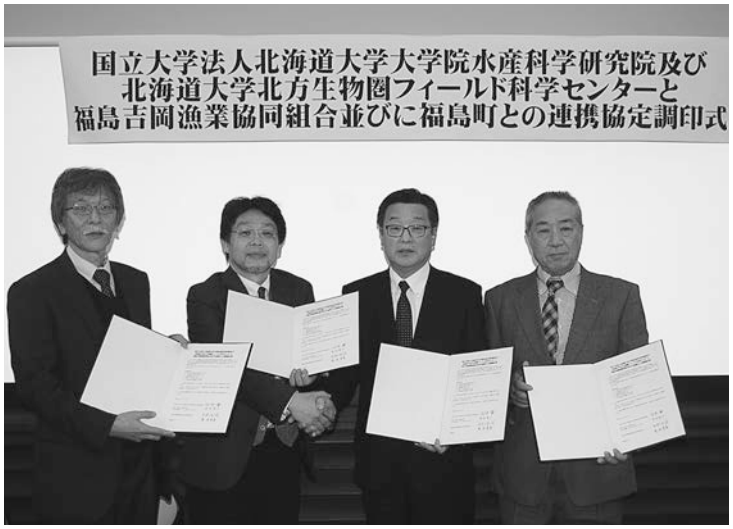
今後の目標は、生産者の増加と、それに伴って安定した供給ができる生産体制づくりが一番の目標です。

また、さらなるブランド化を目指して、福島町の特産品といえば、昆布やスルメと並んで、「横綱椎茸」の名前が出てくるように知名度の拡大を目指して、頑張っていきたいです。

▲指導農家に栽培方法等を学ぶ中村さん

タウン情報

浜の振興に向け北大等との連携協定締結



▲左から本村センター長、安井研究院長、鳴海町長、阿部組合長

▲連携協定調印を記念して、関係者全員で記念撮影

１月25日（月）、青函トンネル記念館において、国立大学法人北海道大学大学院水産科学研究院（安井肇研究院長）及び北海道大学北方生物圏フィールド科学センター（本村泰三センター長）と福島吉岡漁業協同組合（阿部国雄組合長）並びに福島町との連携協定を締結しました。

水産技術の発展、水産資源の活用、地域振興や教育・人材育成など、幅広い分野において、四者で連携して取り組みを進めることとしております。

調印式では、安井研究院長、本村センター長、阿部組合長、鳴海町長それぞれが協定書に署名した後、力強い握手を交わしました。

調印式終了後に開催された記念講演会では、水産科学研究院の足立伸次教授による「産学官連携による豊かな海の創生」、北方生物圏フィールド科学センターの山羽悦郎副センター長による「サケ・マス類の品種改良と福島町での養殖の展望」と題して、それぞれ講演をいただき、約50名の出席者は北大との連携による浜の未来に期待を寄せておりました。

この度の北大等との連携協定により、実学の東京農業大学、情報技術のはこだて未来大学、そして、水産技術の北海道大学と、３つの大学の力強い支援により、浜の振興を進める体制が整いました。

歌で楽しいひととき　第10回温泉感謝まつり

▲出演者のみなさん

２月７日（日）、吉岡温泉ゆとらぎ館で、第１０回温泉感謝まつりが開催されました。

当日は、町内のカラオケサークル４団体（福島歌謡研究福声会・カラオケサークル友声会・福島みことの会・福島カラオケ友の会）の会員による歌が披露され、盛大な拍手が送られ、参加した皆さんは楽しいひとときを過ごしました。

第5号 新米町長の奮闘記

～元気で笑顔のあふれる福島町を実現するために～
【福島商業高校存続の目途に少し安堵・・・】

暦が二月に入り、岩部方面でやりいか敷網漁によるヤリイカが、平成十九年以来の豊漁となっております。

港に朝早く電光の明かりをつけて漁船が接岸されると、家族や近所の手伝いの人たちで、浜は久々ににぎわっております。

今年一年間、浜が活気で沢々と賑わうような漁模様が続くことを期待しております。

一月二十四日（日）の早朝に、東京都墨田区石原にある九重部屋を訪問し、九重親方と親しく懇談させていただきました。

九重親方には、夏合宿などの引き続きのご協力、東京都墨田区との交流に向けた協力要請、町広報の表題の揮毫等をお願いいたしました。

また、夜には九重部屋後援会主催の千秋楽パーティー（会場：浅草ビューホテル）に参加をさせていただき、勝野横綱審議委員などの後援会の方々と親交を深めてまいりました。

一月二十八日（木）に、福島商業高等学校の存続を求める要望活動として、議会から平野副議長及び川村総務教育常任委員長、教育委員会から平沼委員長及び盛川教育長と私とで札幌の道議会及び道庁に出向き、遠藤道議会議長及び高橋はるみ知事並びに柴田教育長等に陳情を行ってきました。

当日は、あいにく遠藤議長等は不在でしたが、山谷副知事、今井総合教育担当局長、杉本学校教育監及び成田新しい高校づくり推進室長に対して、直接要望することができました。

【要望項目】

一　「地方創生」の観点から、北海道の地域に存在する小規模道立高等学校を、地域の実情に合わせて存続されたいこと。

二　平成十八年に策定された「新たな高校教育に関する指針」の見直しを行い、地域キャンパス校の再編対象人数を現在の**二十人から十五人**に改められたいこと。

三　上記により北海道福島商業高等学校の存続を要望いたします。

以上の三点を重点に要望し、山谷副知事等から道においては現在、中間的なもので方向性を見直す検討をしている旨の回答をいただき、少し安堵してきたところであります。

しかし、新聞の報道にもありますように、今年の高校の一次応募状況が十五人となっており、今後も厳しい状況が続くことが予想されます。

福島商業高校は私の母校でもあり、愛すべき校歌を歌い続けるために、さらなる魅力づくりに向けて、高校存続検討委員会などの関係者と知恵を出し合って対策を講ずることといたします。

昨年、十二月二十一日松浦町内会を皮切りに行っておりました「第五次福島町総合計画等」の説明会が、二月一日岩部町内会をもって終えることができました。全町十七会場で二百二十二人の参加がありました。

多くの方々に参加をいただき、貴重な意見・提言等をいただき、感謝申し上げます。ありがとうございました。

中国の思想家孔子の言葉で有名な、吾十有五にして学に志し、三十にして立つ、四十にして惑わず、五十にして天命を知る、六十にして耳順（したが）う、とあります。孔子のように自分が還暦を迎えて、六十歳に達して人のどんな言葉も素直に聞けるようになったのかと・・・。

七十歳をめざし、思うままにふるまっても、道理を外れることのないようにしたいものです。

町議会定例会（１月会議）

平成27年度町議会定例会１月会議は、１月21日（木）に開催されました。

会議では、行政報告、議案２件、発委１件が審議され、原案どおり可決されました。

主な内容は、次のとおりです。

▼補正予算▲

●平成27年度国民健康保険特別会計補正予算（第２号）

総額で１千44万円を追加し、歳入歳出それぞれ10億４千567万５千円となりました。

▼財産の取得▲

次のとおり財産の取得をしました。

・取得する財産

吉岡総合センター事務用備品

・取得価格

１千82万１千６百円

・取得の相手方

合名会社西田商店

▼発委▲

●福島町議会基本条例の一部改正について

町では、「まち・ひと・しごと創生法」に基づく福島町人口ビジョン・総合戦略の策定作業を進めていることから、議会基本条例第11条（議決事件の拡大）に重要な計画として追加するため当該条例の一部を改正しました。

パブリックコメント（意見募集）の結果公表について

パブリックコメント(意見募集)を実施した案件の結果について、下記のとおりとなりましたのでお知らせいたします。

提出された意見の概要及び提出された意見に対する町の考え方については、町ホームページに掲載しております。また、役場企画財政課企画グループ窓口、吉岡支所窓口でも閲覧できます。

番号	案件名	意見募集期間	提出された意見の数
27-1	第５次福島町総合計画（案）【基本構想、基本計画、実施計画・展望計画】に対する意見募集について	平成27年12月21日 ～ 平成28年1月21日	【提出者数：2人】 【意見数：9件】
27-2	福島町人口ビジョン・総合戦略（案）に対する意見募集について	平成27年12月21日 ～ 平成28年1月21日	【提出者数：1人】 【意見数：2件】
27-3	第２次福島町まちづくり行財政推進プラン（案）に対する意見募集について	平成27年12月21日 ～ 平成28年1月21日	【提出者数：0人】 【意見数：0件】

【第５次福島町総合計画（案）に対する意見概要について】

区分	意見の概要	町の考え方
基本構想 (２)沿革	沿革の記述は先住民が住みついた年代を最初に記すべきでは。 松前神楽の起源、伊能忠敬上陸、箱館戦争等々、福島町は歴史の宝庫。町や観光協会のホームページで紹介すべき。	縄文時代の歴史は千年単位の時間軸になることから、文献で確認できる年代で整理している。 福島町の歴史については、ご意見を踏まえ対応を検討します。
基本計画 第１章　水産業・水産加工業（栽培型漁業）	トラウトサーモンの養殖試験は、地元消費向けではないとのことであるが、地元でも最優先に推奨する製品を心掛けてほしい。	トラウトサーモンの養殖試験事業は、トンネル湧水を利用し、若者等の雇用促進のために事業化を目指しているものです。

基本計画 第１章　観光・交流（自然や景観などの観光スポット）	千軒地域は、自然・歴史・伝統文化・食と４拍子そろっており、町外から多くの観光客を呼べると考えるが、カントリーフェスティバルの会場を千軒地区に移し、行ってはいかがか。	カントリーフェスティバルは、福島町観光協会が主催し、開催時期やイベント内容等を決定しており、ご意見の趣旨を観光協会に伝える。 なお、千軒地区の活性化に関しては、しっかりと支援していきます。
基本計画 第１章　観光・交流（観光施設）	横綱千代の山・千代の富士記念館、青函トンネル記念館は、新幹線開業により、今後本州方面から観光で訪れる人が増えると思われるが、工夫して通年営業すべきではないか。	両記念館は、冬期間の入館者が少ないことから、運営経費の軽減対策の一環として11月中旬から３月中旬の間は休館しているものです。冬期間に福島町の観光施設を訪れる方が大幅に増えることは想定しづらく、通年営業は困難と考えています。
	数年前に千軒地域活性化実行員会から福島町まちづくり基本条例に基づく第１号の提案のあった「千軒大吊り橋」建設に関する記載が無いのはいかがな理由か。 再度、組み入れる考えはあるのか。	庁舎内でも事業化について検討を進めたが、事業費の確保や運営主体等の整理ができず、総合計画への事業登載を見送った経過がある。 千軒地域の活性化の中で多様な意見をいただき検討します。
基本計画 第２章　ごみ処理、リサイクル（ごみの収集、処理体制）	正月明けの収集日まで日数があるため、長期間、家に生ごみ等を保管することになり大変不衛生となることから、普段の収集日（曜日）と区別して、正月明けは燃やせるゴミを優先的に収集するようにできないか。	収集業者とも協議し、正月明けの収集日を早めることの検討をします。
基本計画 第２章　交通安全･防犯(交通安全)	道路照明のＬＥＤ化については、各町内会で管理している街路灯も含めて欲しい。	各町内会で管理している街路灯のＬＥＤ化については、町において平成２９年度から平成３１年度の３ヵ年で約７５０基を改修する計画に変更したいと考えています。
	町内会で維持管理している街灯については、電気料の７５％、新設の５０％の補助となっているが、自立プラン前の補助率に戻してほしい。	各町内会が管理している街路灯のＬＥＤ化を町が行うことで、町内会の電気料金負担額も軽減されることから、ＬＥＤ化による省エネ対策を優先し、電気料の補助率は現状の７５％を維持することと考えています。
基本計画 第５章　広報・広聴、情報発信（広聴、意見の収集）	町では、各町内会で説明会を開き、役場や支所には各計画書（案）を用意しているが、高齢等により役場まで行くのが大変な方も多いので､各町内会館や班長の家に各計画書(案)を配布できないか。 また、公共施設等に意見箱を設置してはどうか。	パブリックコメントの手法については、ご意見を踏まえ、町内会連合会とも協議し今後の対応について検討します。 これまで、役場等に意見箱の設置を望む声はなかったが、新年度から設置する方向で検討します。

【福島町人口ビジョン・総合戦略（案）に対する意見概要について】

区分	意見の概要	町の考え方
第２章　総合戦略 基本目標１　産業の再生による雇用を創出し、次世代を担うリーダー等を育成する	福島商業高校での課題研究発表会において、ホタル観賞会のための緑化環境整備についての提案があるので、千軒地区の緑化環境整備をお願いしたい。 ホタルのエサとなるカワニナやタニシの確保が必要であり、さらにタニシのエサとなるイタドリに関しても、今後の林道整備等の際には考慮していただきたい。	高校生からのご提案については、環境教育の面からも重要なことだと考えている。町としても、これまで千軒地区の自然観察会を開催するなど力を入れているところです。 一方、福島町の面積の大部分が山林で、木材の活用が大きな課題となっており、木材搬出用の林業専用道の整備延長は必要となっていますが、今後の事業実施にあたっては、自然に配慮した施工に努めるとともに、伐採後の緑化等についても検討していきたいと考えています。
第２章　総合戦略 基本目標４　町を訪れる人を増やし、交流や移住を促進する	北海道新幹線の開業に伴い、道南をさらに盛り上げるため、福島商業高校生徒の北海道産直フェアin代々木における販売実習参加を検討願いたい。	北海道産直フェアin代々木に、北海道福島会が毎年参加している経緯と現状も踏まえ、北海道福島会とも協議し、高校生の実習販売への参加に向けて調整を進めていきます。

がんなんかに負けないぞ！

特集シリーズⅢ

◆知っておきたい「がん予防の心がけ」

がんを発症する原因は、最近の研究から遺伝だけでなく、たばこや栄養の偏った食事、運動不足、ストレスなどの生活習慣や生活環境に関わるものが大きいことがわかってきています。

男性のがんの半数、女性のがんの３分の１は、もし生活習慣が健康的であれば、予防できていた可能性が高いと考えられています。

１．食事とがん

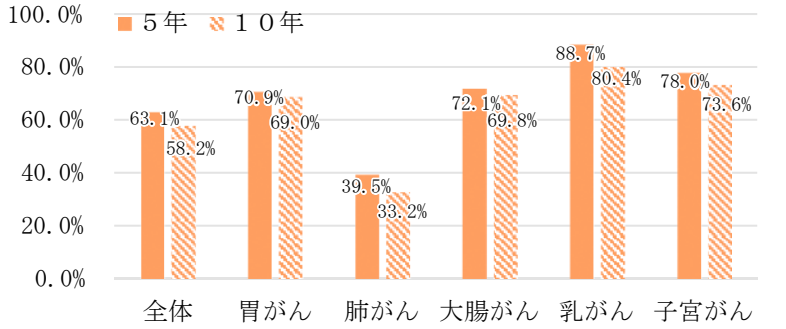
毎日とる食事は、がんだけでなく、糖尿病や高血圧など生活習慣病との関わりも大きいので気をつけなくてはいけません。右の表にもあるように、塩分のとりすぎに注意し、できるだけ野菜や果物を食べるなど、バランスのとれた食生活を心がけましょう。

２．がんの１０年生存率

１月に国立がん研究センターで、がんの１０年生存率が初めて公表されました。がんと診断された３万５千人の患者を１０年間、追跡した結果です。

全体では５８．２％ですが、いずれも早期発見・早期治療ができていれば、数値は上がっていきます。

がんにならないための生活習慣等はもとより、定期的にがん検診を受けることが何より重要です。



◆がんを防ぐための新12ケ条

1　※たばこは吸わない

2　他人のたばこの煙をできるだけ避ける

3　お酒はほどほどに

4　※バランスのとれた食生活を

5　塩辛い食品は控えめに

6　野菜や果物は不足にならないように

7　※適度に運動

8　適切な体重維持

9　ウイルスや細菌の感染予防

10　※定期的ながん検診を

11　身体の異常に気がついたら、すぐ受診を

12　正しいがん情報でがんを知ることから

※印は特に重要です。普段の生活を見直してみましょう！

お問い合わせ先	保健福祉課 健康増進係	☎４７－４６８２

適正体重・体重測定について

肥満は、高血圧や糖尿病などの生活習慣病を引き起こす原因になります。
肥満の予防・改善には適正体重を知り、維持することが大切です。自分の身長を知るだけで、適正体重が何キロかがわかります。

◎適正体重の求め方

身長（ｍ）　×　身長（ｍ）　×　２２　＝　適正体重 (kg)
（例）身長160㎝の人の場合：1.6（ｍ）×1.6（ｍ）×２２＝56.3(kg)

◎あなたの肥満度は？

成人の場合：BMI で肥満度がわかります。
健康診断の結果に書かれていることもありますので、チェックしてみましょう。
BMI（体格指数）＝　体重（kg）÷ 身長 (m) ÷ 身長 (m)
（例）身長160㎝、体重55kgの人の場合：55(kg）÷1.6(m) ÷1.6(m) ＝21.48

◎BMI での肥満の判定基準（成人）

１８.５未満	低体重（やせ型）
１８.５～２５未満	普通
２５～３０未満	肥満１度
３０～３５未満	肥満２度
３５～４０未満	肥満３度
４０以上	肥満４度

BMI が２２の時に肥満に関連する病気（高血圧、糖尿病など）になりにくいと言われています。
BMI が２５以上になると肥満に関連する病気になりやすくなります。

◎体重を量ってみましょう

体重は起床直後に毎日量ると、正確な体重を把握できます。起床直後と就寝前に体重を量るとその日１日の体重の増減をチェックできます。
体重を量る習慣を身につけると体重が減るタイミングや体重の増える原因を見つけやすくなります。できるだけ同じ時間帯・同じ服装で量るのがポイントです。

お問い合わせ先	保健福祉課 健康増進係　☎４７－４６８２

国民年金のお知らせ

こんなときには届出が必要です！

国民年金は、日本に住む20歳以上60歳未満のすべての人が加入しなければなりません。届出は加入する時だけでなく、被保険者種別が変わったときにも必要です。もし、届出されなかった場合、年金額が少なくなったり受け取れなくなる場合もありますので、必ず届出をしましょう。

届出が必要なとき	異動の内容	持参するもの	届出先
２０歳になったとき（厚生年金や共済年金加入者を除く。）	第１号被保険者となります。	・印鑑 （本人自署の場合は不要）	住所地の市町村
退職したとき（厚生年金や共済年金加入者の場合）	第２号被保険者から第１号被保険者になります。（第３号被保険者に該当する場合を除く。）	・印鑑 （本人自署の場合は不要） ・年金手帳	住所地の市町村
配偶者に扶養されていたが、配偶者が厚生年金、共済年金の資格を喪失したとき	第３号被保険者から 第１号被保険者へ	・印鑑 （本人自署の場合は不要） ・年金手帳	住所地の市町村

次回の年金相談日のお知らせ

場所　福島町役場　5月12日(木)
時間　午前10時～12時・午後1時～3時

※函館年金事務所による年金相談は『予約制』のため、５月９日（月）までに相談したい内容を役場住民生活課戸籍年金係へ電話でお申し込み下さい。

お問い合わせ先　住民生活課戸籍年金係　☎47－4681

知内診療所

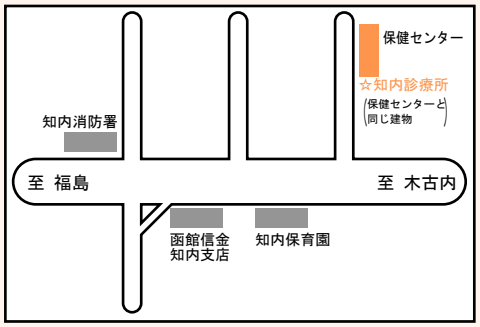
知内町字重内31番地130
TEL：01392-5-3509

●整形外科・皮膚科・麻酔科・内科・外科　医師：山内（やまのうち）　賢二（けんじ）（院長）

曜日	診療時間
月・火・水・木・金及び第１・３・５土曜日	８：３０～１２：００
月・火・水・木・金	１４：００～１７：３０

●整形外科　医師：山根　繁（函館中央病院名誉院長）

曜日	診療時間
隔週水曜日	１４：００～１６：００（受付時間 12:00～）



救急活動のお知らせ

救急車が現場に着いてから出発するまでに時間が掛かっていると感じたことがあると思いますが、救急隊員は次の対応をしていることをお知らせします。

①傷病者と接触

バイタルサイン（意識レベル、血圧、脈拍、呼吸、体温）の測定。
体の様子などを観察し緊急性・専門性等を判断。

②状況聴取

氏名・住所・生年月日。具合が悪くなった経緯、持病や服用薬の確認。

③搬送する病院を選定・受入れ確認

①②の情報を基に病院を選定し受入れ確認。
①②の情報を基に病院側は治療を出来るかどうかや、受入れの可否を判断し治療に必要な資器材の準備やスタッフ招集を行います。
応急処置はもちろんですが、しっかりと観察し正確な情報を病院に伝える必要があります。

④搬送開始

搬送途中も必要に応じて傷病者の観察（意識レベル、血圧、脈拍、呼吸心電図、体温）や応急処置等を行いながら搬送先病院へ向かいます。

上記の①～③の対応の後に④の病院へ搬送を開始します。

そのため、観察・処置等の時間短縮や技術向上を目指して救急隊員は日々訓練を重ねていますが、バイタルサインの測定は、最終的に傷病者がスムーズに治療を完了するための重要な第一歩と考えています。

また、受入れ側の病院も当番日を決めて傷病者の対応を行っています。

当番日以外の日はスタッフが不足し受入れできない場合もあり、そのため、掛かり付けの病院へ搬送するのが困難な場合もあります。

上記の対応している事をご理解とご協力お願い致します。

お問い合わせ先	福島消防署　救急通信係　☎４７－２１１９

社会福祉法人　北海道社会事業協会函館病院
函館協会病院
院長　向谷 充宏

福島町へ無料送迎バスを運行しています。

■毎月　第１・３週木曜日
＊休診日は運行しておりませんので、事前にご確認ください。

福島横綱記念館前	８時５分
福島中学校前	８時７分
福島トンネル記念館前	８時８分

診療科目
内科・消化器科・外科・整形外科・皮膚科・泌尿器科・放射線科・リハビリテーション科・麻酔科（井上卓也）・歯科・歯科口腔外科

生涯学習コーナー

総合体育館リニューアル

昨年7月から耐震化等工事のため、休館しておりました総合体育館が2月7日（日）にリニューアルオープンしました。休館中は、町民の皆様に大変ご不便とご迷惑をおかけしました。

当日は、盛川教育長の挨拶のあと、施行業者を代表して（有）インテリア小笠原代表取締役小笠原幸助さんから記念品が贈呈されました。

また、当日は、記念事業として「ウォーキング講習会とトレーニング講習会」を開催し、参加者は正しいウォーキングとトレーニング機器の使用方法を学び「冬の運動不足解消にこれからも利用したい」など笑顔を見せていました。

充実したトレーニング機器で体を動かしに、ぜひ総合体育館へ足を運んでみてはいかがでしょうか。

3月総合体育館カレンダー

日	月	火	水	木	金	土
		1	2	3	4	5
6	~~7~~	8	9	10	11	12
13	~~14~~	15	16	17	18	19
20	21	~~22~~	23	24	25	26
27	~~28~~	29	30	31		

町民なわとび大会

1月30日（土）、福島小学校体育館で第29回町民なわとび大会が開催されました。

大会には小学生約50名、親子ペアで5組の参加があり、個人の部ではリズミカルな跳躍を見せました。

また、親子ペアの部では、親の縄跳びに子どもが入る形で行われ、なかなか息を合わせるのが難しく、苦戦しているペアもいましたが、好記録を残すペアもおりました。

集団縄跳びの部では、学校での練習の成果が出せず、記録は大きく伸びませんでしたが、みんなでリズムを合わせる楽しさが伝わってきました。

※大会結果は次ページの上段に掲載。

生涯スポーツ情報

●親子ペアの部

	氏　名	記　録
①	房立　果歩　親子	１３５回
②	阿部　颯樹　親子	９７回
③	新山優里花　親子	６５回

●集団縄跳びの部

	チーム名	記　録
①	Ｊｕｍｐｉｎｇ	３３回
②	チーム吉岡	２７回
③	スルメナイン	２４回

●小学生個人の部

区分		学校	氏　名	記　録	区分		学校	氏　名	記　録
1年	①	福島	星　晴子	０分４４秒	4年	①	吉岡	松村　脩人	５分２０秒
	②	吉岡	新山　菫	０分３８秒		②	吉岡	太田　和希	４分５３秒
	③	福島	野坂　亜衣	０分２３秒		③	吉岡	新山　真鈴	３分３４秒
2年	①	福島	田澤　慶明	３分３２秒	5年	①	福島	相馬香里菜	３分２９秒
	②	福島	福井　神	１分２７秒		②	福島	小野寺陽菜	２分５３秒
	③	福島	鈴木　風奏	１分１７秒		③	吉岡	坂口七々海	１分４３秒
3年	①	吉岡	西田　彩桜	４分３０秒	6年	①	福島	村上　皇汰	６分３５秒
	②	福島	榊原　淳太	４分２３秒		②	福島	平沼　蒼唯	５分５３秒
	③	福島	野坂　紗月	３分１４秒		③	吉岡	本庄　涼真	５分４０秒

少年少女体力測定

1月30日（土）、福島小学校体育館で少年少女体力測定が開催されました。

福島吉岡野球少年団・福島ＦＣスポーツ少年団・福島町空手道スポーツ少年団から34名の団員が集まり、立ち幅跳び・上体起こし・腕立て伏せ・時間往復走・５分間走の５つの体力測定に挑戦しました。

この体力テストの結果は、後日参加者に記録証として渡され、分析結果を各スポーツ少年団指導者が活用することにしています。

雪上フリスビー

2月7日（日）青函トンネル記念館駐車場で商工会青年部主催のどすこい雪まつりが開催され、冬期間の屋外でのレクリエーション活動の協力事業として、雪上フリスビー大会を実施しました。

参加者は数メートル先の輪にフリスビーを投げて、降雪の中のレクリエーションを楽しんでいました。

級別人数

総合評価	人数
１級	1
２級	3
３級	8
４級	5
５級	8
級外	9

性別	人数
男	30
女	4
受験者数	34

☆3月の行事予定

■少年少女バスケットボール教室（小学生向け）

▼日時　3月5日（土）
　　9時～
▼会場　総合体育館

■平成27年度渡島レクリエーションソフトバレー大会兼第29回渡島管内ソフトバレー大会

▼日時　3月6日（日）
　　9時～
▼会場　総合体育館
※大会当日は貸館です。

◆料理講座

▼日時　3月4日（金）
　　13時～
▼会場　役場健康づくりセンター調理室

◆音楽体験教室

▼日時　3月4日（金）
　　18時30分
▼会場　福祉センター

◆木工講座

▼日時　3月5日（土）
　　10時～
▼会場　福祉センター

◆手作りパン講座

▼日時　3月7日（月）
　　10時～
▼会場　役場健康づくりセンター調理室

◆よみきかせ講座

▼日時　3月9日（水）
　　10時～
▼会場　福祉センター

文化・体育など、ぜひ、「やってみたい」・「体験してみたい」と思う講座や教室を募集しています。

お気軽に教育委員会（☎47―3675）までご相談ください。

福島小学校

冬休み作品展

1月28日（木）から玄関ホールにて、冬休み作品展を開催しました。

書物やインターネットなどを使って詳しく調べた宇宙や星、動物や植物、歴史などを模造紙いっぱいにまとめ、発表しています。また、テーブルの上には、何日もかかって作り上げた工作や手芸などもたくさん展示されています。

冬休みが終わり、3学期が始まりました。子どもたちは、この作品展で頑張った成果を日頃の学習に発揮しています。

租税教室

1月28日（木）に、役場税務課の方を講師にお招きして、6年生を対象に租税教室が行われました。

税にはどんな種類があるのか、もし税がなかったら社会はどうなるのかなど、説明や映像を通して、私たちの生活に欠かせない税金のしくみや種類、働きなどを学ぶことができました。

干支の置物贈呈式

今年も、町在住の鳴海健児さんより昆布で作った干支の置物をプレゼントしていただきました。水槽の中でサル2匹が木の上で相撲を取ろうとしている様子と北海道新幹線をモチーフにした作品です。児童会の代表が受け取った後、本校の玄関ホールに展示させていただきました。

新入生体験入学

2月4日（木）に、来年入学してくる子ども達の体験入学がありました。

1年生と一緒に、国語の名前を書く勉強や、算数の数字の分だけブロックを出す勉強を行いました。わからないところや、大変なところは1年生が優しく教えてあげ、そして「立派です」と、誉めていました。

1年生は上級生になる自覚が出てきたようです。春が楽しみになってきました。

また、この日の午後には、新入学児童の保護者を対象に入学説明会も行われました。

新学期からの学習や生活・健康面や通学に関することなど担当職員から説明がありました。

福島小学校の入学式は4月6日（水）に行われます。

吉岡小学校

校内書き初め大会

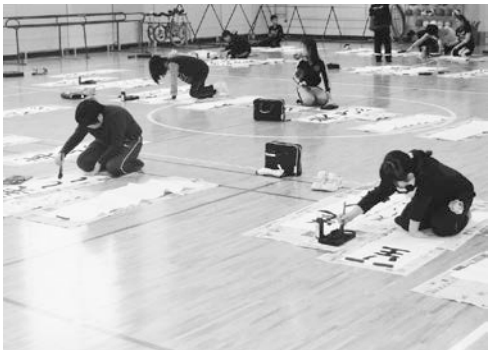
1月26日（火）に、校内書き初め大会を実施しました。

1・2年生は教室で、どの子も集中して、硬筆で丁寧に書くことができました。

3年生以上は、体育館に集まり、自分たちで準備を行い、心を整えてから、気持ちを引き締め毛筆に取り組みました。

それぞれの学年の課題となる字を、お手本を見ながら力強く書き、満足いく作品を完成させることができました。

片付けについても体育館の床拭きなどを丁寧に行うなど愛校心がみられました。



ふるさとを食べる集会

1月31日（日）に、日曜参観と子供達が楽しみにしている「ふるさとを食べる集会」を開催しました。

穏内老友会やお母さんたちの手ほどきを受け、今年度は、のり巻きとすりみ汁を協力しながら作りました。

子供達は真剣な表情で野菜を切ったり、のり巻きを巻いたりしていました。

この日は、子供達、保護者や地域の方々で、おいしく会食しました。

また、ゲームやクイズなど楽しい交流ができました。

ご協力に改めて感謝いたします。

福島中学校

平成28年度福島中学校新入生保護者説明会

1月26日（火）午後6時より、本校3階視聴覚室で平成28年度新入学生徒の保護者説明会が行われました。

説明会の中で、校長から中学校入学までの3学期の過ごし方や入学に当たっての心得について、お話がされました。その後、松前警察署生活安全係の方から「携帯電話やスマートフォンのフィルタリングについて」のお話をいただきました。

最後に、中学校での学習のシステムや生活する中での注意、入学までの準備などについて本校教員から説明が行われました。

また、2月18日（木）には、新入生26人を迎え新入生体験入学が行われました。

中学校体育 武道「相撲」授業

2月1日（月）から体育で武道の授業が始まりました。

福島中学校では「相撲の町」として体育の武道の授業で『相撲』を行っています。

授業は、教員の指導の下、相撲部員や今まで2年間体育で相撲を教わってきた3年生が、下の学年に教え伝えるという形で進められています。

練習は柔軟運動やすり足など基本的な練習を繰り返し行われます。

基本的な練習で相撲独特の動きを身につけ、2月9日（火）の最後の授業では、全学年体育の授業で成果発表として実際に相撲の試合が行われました。

土俵際での接戦や小柄の子が大柄の子に勝った時などいろいろな場面で声援や歓声が上がっていました。

1年生福祉体験授業の実施

2月8日（月）と2月12日（金）の両日、1年生の総合的学習の時間に「福祉教育」の一貫として「福祉体験授業」が行われました。

講師として、今年度も社会福祉協議会の山田正宏氏を迎えて福祉について教えていただきました。

授業では、まず福島町の現状についてお話いただき、その後、心理テストを行い、生徒の気持ちをほぐしてから、「福祉とは」をテーマにお話ししていただきました。

また、高齢者体験器具を使い、介助者と2人ペアとなり実際に学校の廊下の歩行や階段の上り下りなどを体験していました。

1年生全員が話を真剣に聞き、真面目に体験に取り組むことができ、有意義な福祉体験授業となりました。

福島商業高校

交通安全教室 ～3学年対象で実施～

2月3日（水）、日本自動車連盟函館支部から講師を招き交通安全教室を実施しました。

今回は、4月から社会人として車を運転する生徒もいることから、3年生のみを対象に行い、加害者、被害者にならないために必要な知識等を教えていただきました。

また、実際にドライブレコーダーで記録された危険な瞬間ばかりの動画を見て、自分だけが安全運転を心掛けていれば良いことではなく、全ての運転手・歩行者が安全を意識していなくてはならないことを認識しました。

最後に、3年の五島好也くんが謝辞と交通安全に対する決意を述べるとともに、三年生全員が、改めて意識を高めていました。

資格取得 ～今年度の検定終了～

平成27年度の全国商業高等学校協会が主催する各種検定試験がすべて終了しました。福島町からは、検定合格者に対し検定料の助成支援をいただいており、生徒の頑張りにも繋がっています。

また、在学中に1級を三種目以上取得すると卒業時に表彰される制度において、3月1日の卒業式に受賞した今年度の3年生は14名（52％）と、開校以来の高い実績を上げました。中には、七種目の1級を取得したことにより、大学4年間の授業料が全額免除になる生徒もおり、ここ最近の本校の頑張りが目立った結果となりました。

さらには、今年の2年生はすでに12名の生徒が1級三種目以上を取得しており、中には、すでに六種目において1級に合格している生徒もいることから、今後が楽しみです。自分の学習の成果（努力）が「合格」として結果に現れることで、「合格した時の達成感は言葉に表せない」と喜んでいます。

農林かわら版

松前町農漁村生活展

1月21日（木）に、松前町町民総合センターで松前町農漁村生活展が開催され、福島町から中塚会長を含めた福島町農村生活改善グループの会員4名が出席しました。

出席者は漬物などを試食し、調理方法などを聞きながら松前町生活改善グループのみなさんと交流を深めました。

一足早く行者にんにく収穫！

春の山菜といえば、タラの芽と並んで行者にんにくが思い浮かぶ人が多いと思いますが、桧倉地区の古田農園では、一足早くハウス栽培の行者にんにくが収穫されました。

古田農園では、１０年ほど前から行者にんにくの栽培を始めており、収穫までには長い年月がかかるそうで、収穫ができるようになったのはつい数年前からとのことです。

収穫された行者にんにくは函館の市場等へ出荷されています。

農林課から重要なお知らせ

福島・知内地域におけるエゾシカの適正な保護管理並びにエゾシカによる農林業被害等の防止のため、下記の通りエゾシカの一斉駆除を実施いたします。

駆除は、くくり罠を設置し実施するため、くくり罠の周辺には罠設置を周知する看板を設置します。看板を見かけた際には危険ですので、絶対にくくり罠の周辺には近づかないようにご協力をよろしくお願いいたします。

◆事業実施予定日時：３月７日（罠設置）３月８日～１１日（捕獲期間）

◆実施区域（区間）：浦和地区～岩部地区間に３～４か所程度くくり罠を設置予定

ご意見やお問い合わせは　農林課まで　☎：47－3002　FAX：47－4504まで

地域おこし協力隊のふくしま散歩！

地域おこし協力隊
吉村　拓朗

雪も多く、寒い日が続いておりますが皆様いかがお過ごしでしょうか？
早いもので地域おこし協力隊に赴任してから半年が過ぎました。
今回は、今年で６回目の開催となる、「雛・武者人形祭り」をご紹介いたします。場所はチロップ館、２００８年３月末で閉校した旧白符小学校体育館を利用して開催されております。〔開催日；２月25日～５月中旬　開館時間：9時～17時頃迄（休館日は毎週火曜日）〕
全国各地から寄贈された８００体以上にもなるひな人形が、管理人である熊谷正春さんの独自のセンスとアイディアにより大変見ごたえのある形で展示されております。
迫力もあり別の時代にタイムスリップしてきたような不思議な気持ちにさせてくれます。なかには１００年以上も前に作られた大変貴重でなかなか見ることができないひな人形や武者人形も展示されております。
雛・武者人形祭りは５月中旬まで開かれておりますので皆様も一度、８００体以上にもなる、ひな人形の迫力を体感しに来てはいかがでしょうか？
そのほかにもチロップ館には昔懐かしいレトロなおもちゃ、真空管アンプ、骨とう品などマニアックなグッズなども展示されております。見たことがない意外な物に出会えるかもしれません。

▲チロップ館の館内に展示された雛人形や武者人形

地域おこし協力隊
野口　和也

１年で１番寒い月が終わり、春までもう少しですね。
私は今年に入ってから農家さんの手伝いをしながら生産方法を学び、その合間に有害鳥獣駆除のわな猟の資格を２月７日に取ってきました。これはハンターの道下さんに勧められた事もありますが、今後農業に関わっていく上である程度自分で対応出来るようにしたいと思ったからです。

現在、福島町には農産物検査員の資格を持っている人がいない状態で、毎年秋になると他の町の検査場に米やソバを大量に運んで、検査が終わったらまた持って帰ってくるという手間が掛かっています。私が検査員の資格を取って福島町に検査場が出来れば、その輸送費や手間を省くことが出来ます。
その資格を取る為には一週間の研修が何回かあり、その後の筆記試験と鑑定試験で合格すると秋の検査の時期に実際に検査場で実習を行い、最短で１年半くらいの期間で資格が取れる流れになっています。
研修の内容は検査員の心得などの基本事項から、農産物検査法・食糧法・ＪＡＳ法・種子法などの関係法令、そして一番のハードルが農産物検査の理論で元素記号や化学式が沢山出てきます。
例えば植物の三大栄養素・・・窒素（N）・リン酸（P）・カリ（K）などのように元素記号も合わせて説明されていたりして、化学式で理論を学ぶのもこれからの農業には大事な事だと思います。

▲有害鳥獣駆除の教本

▲ソバなどの検査の様子

3月 March 今月の行事予定

1	火	税	申告相談（福島2・3地区）	9:30～15:00役場
		水	横綱記念館オープン	9:00～横綱記念館
		水	青函ﾄﾝﾈﾙ記念館ｵｰﾌﾟﾝ	9:00～青函トンネル記念館
		水	北海道新幹線開業記念福島町両記念館オープン セレモニー 13:30～青函トンネル記念館・総合体育館	
		教	福島商業高等学校卒業式	9:30～福島商業高等学校
		保育	ゆりっこ広場	10:00～11:30福島保育所
2	水	議	議会運営委員会 （定例会３月会議の運営ほか）	15:00～議会委員会室
		税	申告相談（日向地区）	9:30～15:00役場
		保健	健康料理教室 テーマ：血液サラサラクッキング	10:00～12:00健康づくりセンター
		福幼	ロバート先生と英語で楽しく	10:00～福島幼稚園
3	木	議	定例会３月会議	10:00～議会議場
		税	申告相談（福島1・4、緑町地区）	9:30～15:00役場
		保健	乳幼児歯科検診フッ素塗布	13:00～13:30健康づくりセンター
		保育	ひなまつり誕生会	10:00～福島保育所
		福幼	ひなまつりおめでとう！誕生会	11:00～福島幼稚園
4	金	総	自衛隊入隊員激励会	15:00～役場
		保健	乳がん検診（申込者のみ）	8:30～11:00健康づくりセンター
		教	料理講座	13:00～健康づくりセンター（調理室）
		教	音楽体験教室	18:30～福祉センター
		保育	ＡＬＴ訪問（英語であそぼう）	10:00～福島保育所
		保育	福島保育所入園説明会	13:00～福島保育所
5	土	保健	リハビリ教室	9:00～13:00健康づくりセンター
		教	少年少女バスケットボール大会	9:00～総合体育館
		教	木工講座	10:00～福祉センター
		福幼	絵本の広場	9:00～12:00福島幼稚園
6	日	教	渡島レクリエーションフェスティバルソフトバレー大会	9:00～総合体育館
7	月	税	申告相談（月崎2地区）	9:30～15:00役場
		保健	ふれあい教室	10:00～11:30吉野母と子の家 13:30～15:00吉岡支所
		教	手作りパン講座	10:00～健康づくりセンター〈調理室〉
8	火	税	申告相談（三岳1地区）	9:30～15:00役場
		保育	ゆりっこ広場	10:00～11:30福島保育所
		教	移動図書事業	（福小10:15、吉小14:15）
9	水	税	申告相談（新栄町地区）	9:30～15:00役場
		教	よみきかせ講座	10:00～福祉センター
		保育	こぐまクラブ修了式	10:00～福島保育所
10	木	議	定例会３月第２回会議【18日まで】	10:00～議会議場
		議	夜間議会（一般質問）	18:00～議会議場
		税	申告相談（全地区）	9:30～15:00役場
		保育	運動保育	10:00～福島保育所
11	金	保育	福島保育所おわかれ会	10:00～福島保育所
12	土			
13	日			
14	月	税	申告相談（全地区）	9:30～15:00役場
15	火	税	申告相談（全地区）	9:30～12:00役場
		保健	ふれあい教室	10:00～11:30浜中母と子の家 13:30～15:00健康づくりセンター
		教	福島中学校卒業式	9:30～福島中学校
		保育	ゆりっこ広場	10:00～11:30福島保育所
16	水	保健	リハビリ教室	10:00～11:30健康づくりセンター
17	木	保健	乳幼児健診（ブックスタート事業）	13:30～14:30健康づくりセンター
18	金	保健	育児教室	10:00～11:00健康づくりセンター
		教	吉岡小学校卒業式	10:00～吉岡小学校
		教	福島小学校卒業式	9:30～福島小学校
19	土			
20	日	春分の日		
21	月	振替休日		
22	火	保健	ふれあい教室	13:30～15:00白符ふれあいセンター
23	水	議	議会運営委員会 （定例会３月会議の反省事項ほか）	13:30～議会委員会室
		福幼	第61回保育証書授与式	11:00～福島幼稚園
24	木	保健	介護家族交流会	13:30～15:00健康づくりセンター
		教	町内各学校修了式	
25	金	保健	温泉健康相談	10:30～15:30吉岡温泉
		保育	第41回　福島保育所卒園式	9:30～福島保育所
		福幼	終業式	11:00～福島幼稚園
26	土	水	北海道新幹線開業イベント「のろし上げ」	12:30～福島漁港
27	日			
28	月	保健	ふれあい教室	13:30～15:00健康づくりセンター
29	火	保健	ふれあい教室	10:00～11:30あづま～る 13:30～15:00三岳母と子の家
30	水			
31	木			

お問い合わせ先 - telephone -

議	議会事務局	(47)2215	水	水産商工課	(47)3004
総	総務課（代表）	(47)3001	農	農　林　課	(47)3002
企	企画財政課	(47)3007	教	教育委員会	(47)3675
税	税務課	(47)4683	保育	認定こども園福島保育所	(47)3440
住	住民生活課	(47)4681	福幼	福島幼稚園	(47)2233
保健	保健福祉課	(47)4682	福消	福島消防署	(47)2119
建	建設課	(47)3006	観	観光協会	(47)3004

やっちゃるべー ふくしま

お知らせ

軽自動車税について

「軽自動車税」は4月1日（金）が課税基準日となっています。

現在使用していない車両で、廃車等の届出をしてない方がおりましたら3月中に手続きして下さい。

もし、届出が遅れると28年度も課税の対象となりますのでご注意願います。

■**届出先**

●**福島町ナンバー**
（バイク125ccまで）
役場税務課☎47―4683

●**函館ナンバー**
（軽自四輪・二輪）
函館軽自動車協会
☎0138―48―2300

●**函館ナンバー**
（二輪小型自動車）
函館自家用自動車協会
☎0138―49―6378

■**問い合わせ先**
税務課徴収係
☎47―4683

自動車税の住所変更をお忘れなく

自動車税は、4月1日（金）現在の登録に基づいて課税される税金です。

引っ越しで住所が変わった時（変更登録）、自動車を売買した時（移転登録）、自動車を使用しなくなった時（抹消登録）は、運輸支局で変更登録をしてください。

平成28年度の自動車税納税通知書を確実にお届けするために、3月中に手続きをお願いします。

変更登録が間に合わない時は、札幌道税事務所にご連絡をいただくか、道税ホームページから自動車税の住所変更手続きが可能です。

■**問い合わせ先**
札幌道税事務所自動車税部
☎011―746―1197

固定資産税の各種届出について

毎年1月1日現在の所有者に固定資産税が課税されます。

昨年中に家屋の取り壊し、または家屋の名義変更をされた方で届出されていない場合はお早めに届出してください。

■**問い合わせ先**
税務課賦課係
☎47―4683

土地・家屋価格等縦覧簿縦覧について

次のとおり土地・家屋価格等縦覧簿の縦覧を行います。

■**縦覧期間**
4月1日（金）から6月1日（水）まで（土・日、祝日は除く）

■**縦覧場所**
役場税務課

■**問い合わせ先**
役場税務課賦課係
☎47―4683

プレジャーボート等の漁港利用申請の受付について

町では、平成28年度（平成28年4月1日から1年以内の利用期間）の漁船以外の船舶（プレジャーボート等）の漁港利用に係る申請を受付しています。

■**利用可能隻数**
・福島漁港　34隻
・吉岡漁港　4隻

■**申請期間**
3月1日（火）～10日（木）

■**必要書類**
①指定施設使用許可申請書
②船舶検査証の写し
③船舶の全体を撮影した写真
④海技免許証の写し

※なお、申請が定数を上回った場合は、過去の実績や保険の加入などのポイントでの選考となり、ポイント数が同じ時には抽選となります。

詳しくは、水産商工課水産係までお問い合わせください。

■**問い合わせ先**
水産商工課水産係
☎47―3004

医療法人社団 陵仁会

【診療科目】産科・婦人科（小児科隣接）

えんどう桔梗マタニティクリニック

産科・最新4D超音波・婦人科他（産前・産後の教室も充実）

院長 遠藤 力　副院長 白戸 智洋
医師 新垣 加奈

【診療時間】	日(第2・4)	月	火	水	木	金	土
午前(9:00～12:00)	●	●	●	●	●	●	●
午後(14:30～18:00)	休診	●	●	手術日	●	●	休診
休診	日曜(第1・3・5)・祝祭日						

無痛分娩　産後ケア入院　4D 超音波外来

3月の日曜診療は、13日と27日になります。

入院設備完備

初診の方でもPC、携帯、スマートフォンから24時間外来事前受付、分娩希望受付可。
問診票ダウンロード可。予約なしの来院も可。
ホームページ内のメールフォームからのご質問は24時間可。電話問い合わせ可(診療時間内)。

函館市桔梗5丁目7-15
(桔梗駅前通り中の沢小学校前)
TEL(0138)47-3001

各手当額の改定について

４月１日から各手当の金額が、次のとおり改定されますので、お知らせします。

■**児童扶養手当**（全部支給）
４２，３３０円
（３３０円増額）

■**特別児童扶養手当**
１級　５１，５００円
（４００円増額）
２級　３４，３００円
（２７０円増額）

■**特別障害者手当**
２６，８３０円
（２１０円増額）

■**障害児福祉手当**
１４，６００円
（１２０円増額）

■**問い合わせ先**
・児童扶養手当
住民生活課住民生活係
☎47―４６８１
・特別児童扶養手当ほか
保健福祉課保健福祉係
☎47―４６８２

福島吉岡漁業協同組合本所の研修室の利用について

福島吉岡漁業協同組合本所（漁業振興施設）の２階研修室を、次のとおり町民の皆様に貸出する旨、連絡がありましたのでお知らせします。

■**場所**
福島町字吉岡750番地
（吉岡漁港内）

■**収容人数**　40名程度

■**利用時間**
月～金曜日（祝日を除く）
９時～17時
※漁協業務時間内

■**利用料金**　無料

■**利用申請**
利用を希望される場合は、利用予定日の５日前までに、漁業協同組合本所に申請してください。

■**問い合わせ先**
福島吉岡漁業協同組合
吉岡本所
☎48―５３１１

消費生活モニターの募集について

平成28年度消費生活モニターを次のとおり募集します。

■**募集人数**　１人

■**委託期間**
平成28年４月１日から
平成29年３月31日まで

■**モニター資格**
①町内に在住する20歳以上の方で、生活のための商品サービス等の購入を継続して行っている方。
②北海道が主催する研修会等に参加できる方。

■**謝金**
月額１千８百円
※年額２１，６００円

■**応募期限**
平成28年３月７日（月）

■**応募先・問い合わせ先**
水産商工課商工観光係
☎47―３００４

平成28年度「協会けんぽの検診」のご案内

協会けんぽ北海道支部では年度内に１回、加入者の皆さまの検診費用の一部を補助しています。

35歳～74歳の被保険者（ご本人）様へは、がん検診を含めた充実した検診項目の「生活習慣病予防検診」を、40歳～74歳の被保険者（ご家族）さまへは、メタボリックシンドロームに着目した「特定健康診査」と二つの検診をご用意しております。

生活習慣病の予防と早期発見・早期治療のためにも年に１度は検診を受けましょう！

■**問い合わせ先**
全国健康保険協会北海道支部
☎011―726―0352

自衛官募集

詳しくは、自衛隊函館地方協力本部松前地域事務所　☎0139-42-3774
e-mail: recruit1-hakodate@pco.mod.go.jp

特定建設業　豊かな技術と確かな信頼工事
株式会社桧山電気工業
本　社 住所：檜山郡厚沢部町字富栄611-4
電話：0139－64－3331
URL：http://www.hiyama-denki.co.jp
営業所住所：松前郡福島町字福島524
電話：0139－47－3622
E-mail：hiyama02@beach.ocn.ne.jp
北海道グリーン・ビズ認定、北海道と家庭教育サポート企業協定締結

【事業内容】電気の事なら何でも相談してください
電気工事　内線工事（設計・施工）住宅からビルまでの電気工事
外線工事（設計・施工）電柱建てから電線の張替等
消防施設工事　保守点検・設計施工　火災報知器の取付等

みんなまってるよ～

正社員募集中
雇用保険・労災保険・健康保険
厚生年金・退職金共済・災害保険
昇給有り・賞与年2回・他手当有り
本社又は営業所に気軽に電話ください
みんな未経験から始めているよ。

「福島町空家等の適正管理に関する条例」が４月１日よりスタートします！！

町内に建っている「空家」及び「空家になる見込みの建物」の解体工事についての助成制度が4月からスタートしますが、電話や窓口で質問の多かった部分について説明します。

○該当となる建物

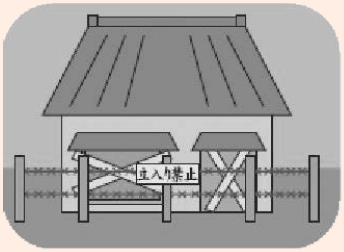
住宅等とこれに付属する工作物（車庫・物置・塀・植栽など）です。

○該当とならない建物

①上記の工作物のみの解体　②住宅等の部分的な解体

③解体後に新たな建物などを建設する場合

④抵当権や賃借権などの権利がある場合



○助成の対象となる方

①建物の所有者・相続人・代理人など　②町税に滞納の無い方

○解体工事を行える業者

建設業法による「土木、建築、とび・土工」の許可を受けた業者

解体助成の受付は4月以降に開始します。

その際に必要な手続きや必要な書類についてご説明いたします。

建物や土地に関する所有権上のトラブルや、工事で発生したトラブルなどについては助成を受けた方が自己の責任において処理をお願いいたします。

お問い合わせ先	建　設　課　☎47-３００６

北海道新幹線の開業当初に新幹線駅（新函館北斗駅、木古内駅）に来場される皆様へ

平成２８年３月２６日（土）に、北海道新幹線の新青森－新函館北斗間が開業します。

開業日及び翌日は、新幹線利用者や見学者、駅前で開催されるイベントへの来場者などにより、周辺道路の相当な混雑が予想されますので、新幹線駅周辺で交通規制を実施します。

渋滞緩和のため、公共交通機関でのご来場に、ご協力ください。

＜新幹線駅へのアクセス＞

● 新函館北斗駅

・道央方面からは、特急「スーパー北斗」、「北斗」のほか、都市間バスがご利用になれます。

・函館方面からは、アクセス列車「はこだてライナー」やバスなどが、ご利用になれます。

● 木古内駅

・函館方面からは、函館駅に乗り入れを行う「道南いさりび鉄道」やバスなどがご利用になれます。

■ ダイヤなどについては、各公共交通機関のホームページ等でご確認ください。

■お問合せ先　【北斗市】　北斗市総務部企画財政課　☎０１３８－７３－３１１１

【木古内町】　木古内町まちづくり新幹線課　☎０１３９２－２－３１３１

横綱記念館＆青函トンネル記念館オープン！

３月１日（火）に横綱千代の山・千代の富士記念館と青函トンネル記念館が今年の営業をスタートしました。両記念館内の展示もオープンに合せ新たに変更をしています。

また、両記念館内での特産品等販売コーナーもありますので、是非、町民の皆様のご来館をお待ちしております。

■横綱千代の山・千代の富士記念館
９：００～

■青函トンネル記念館
９：００～

＜来館者アンケート＞

■横綱記念館

・千代の富士のすごさを改めてわかった気がします。（大阪府・６０代男性）
・息子が相撲に興味を持っていて、どうしても来たいと言っていたので来ました。ウルフ世代の私もとても楽しく見学させてもらいました。今度は夏合宿の時に来たいです。（道内・４０代女性）
・これだけの千代の山・千代の富士の資料が残っているのを見るのは初めてです。稀代の横綱を再認識しました。（東京都・５０代男性）
・お相撲さんが大きくてとても迫力があった。（道内・５歳男性）

■青函トンネル記念館

・地元の皆さんのトンネルに対する思いが伝わりました。（愛知県・３０代男性）
・青函トンネル工事の苦労がわかりました。また、技術的なこと、工法などとても勉強になりました。（道内・３０代男性）
・青函トンネルはとても長い年月をかけて作られたことがわかりました。（福岡県・１０代男性）
・トンネル内の映像や塗り絵などが写し出されるのも子どもにとってよかったです。映像では貨物列車など映ると自然に見られていいなぁと思いました。記念館の見学がとてもよかったので東京に帰ったら知人などにＣＭしておきます。（東京都・４０代女性）

お問い合わせ先	水産商工課商工観光係　☎47-３００４

ちびっこギャラリー

３月は、福島幼稚園（年長・年中女児）の作品です。

『牛乳パックで作ったお雛様』

【写真左から】
①のさか　かのん　ちゃん　②かわさき　あおい　ちゃん
③よしざわ　まゆき　ちゃん　④にいやま　ひなた　ちゃん

平成28年度第1回警察官採用試験受験日程のお知らせ

■**受験資格**
▽学歴・性別
●A区分（男性・女性とも）
学校教育法による大学（短期大学を除く）等を卒業した者（平成29年3月卒業見込者を含む。）
●B区分（男性・女性とも）
A区分以外の者（学校教育法による高等学校に在学中の者を除く）
▽年齢（A・B区分とも）
昭和59年4月2日から平成11年4月1日までに生まれたもの

■**受付期間**
平成28年3月8日（火）～4月15日（金）まで（電子申請は4月13日（水）まで）

■**第1次試験**
平成28年5月8日（日）

■**第2次試験**
平成28年6月中旬から7月上旬

■**最終合格発表**
平成28年7月29日（金）
※予定

■**採用**
平成29年4月1日以降

■**問い合わせ先**
松前警察署　警務係
☎42―3110

平成28年4月から障害者差別解消法がはじまります

障害者差別解消法は、障害のある人への差別をなくすことで、障害のある人もない人も共に生きる社会をつくることを目的につくられました。

▼**「不当な差別的取扱の禁止」**
障害を理由に、お店や施設を利用できなくすることを、禁止します。
（例）・アパート等の契約を断る。
（例）・盲導犬や介助犬の入店を拒否する。

▼**「合理的配慮の提供」**
会議を開催する前に、主催者がどのような支援が必要か確認するなど合理的配慮が必要です。
（例）・知的障害の人であれば、支援者の同席。
（例）・聴覚障害の人であれば、手話通訳者の同席など。

■**問い合わせ先**
保健福祉課福祉係
☎47―4682
渡島地域づくり委員会
☎0138―47―9537

吉岡温泉だより　３月の風呂の日　26日（土）

温泉で心も体もリフレッシュ！
風呂の日は、ちょっと得した気分！
家族みんなで、温泉へ出かけましょう！

●サービスカードのスタンプを１個サービス！
●抽選により回数券を１０組プレゼント！

1月風呂の日の当選者おめでとうございます！

吉岡	澤田　大将	さん
月崎	鳴海　吉昭	さん
三岳	石岡　乃愛	さん
三岳	北向るきや	さん
三岳	田中　紗彩	さん
三岳	吉田　隆寿	さん
松前町	高橋　綾子	さん
松前町	堀川真由美	さん
函館市	堀川　真弓	さん
栗山町	鈴木　拓磨	さん

ふるさと応援基金

平成28年2月22日現在までの寄付金が下記のとおりとなりました。ありがとうございました。

期　間	件　数	寄　付　金
H18.4～ H27.3	394件	22,521,222円
H27.4～ H28.2	205件	1,625,000円
小　計　①	599件	24,146,222円
使ったお金②	6件	1,394,000円
①－②		22,752,222円

福島町ふるさと応援基金事業を募集しています！
詳しい内容は、町ホームページで！
担当：企画財政課政策推進係　☎47-3007

わが家のアイドルで～す

松原　蓮（れん）くん
平成25年9月26日生まれ
父　松原　史尚さん（月崎1）

おうちの方より一言
妹思いの優しいお兄ちゃんです♪

わが家のアイドル募集中！
このコーナーに登場してくれるお子さんを募集しています！掲載を希望される方は、企画財政課広報広聴係（☎47－3007）までご連絡ください。

よろこび・かなしみ

1月23日～2月22日届出分

☆おたんじょうおめでとう

※今月の届出はありませんでした

☆おくやみもうしあげます

亡くなった方　年齢　地区名

花田　君藏さん（89歳）三岳1
山田　ツヤさん（90歳）豊浜
鈴木　ミツさん（94歳）宮歌
久野　壽一さん（65歳）三岳1
小山幸一郎さん（90歳）月崎2
對馬八重子さん（78歳）日向1
工藤　ユミさん（86歳）館崎2
今河　敏行さん（69歳）三岳1
稲村　ヱミさん（91歳）福島4
澤田　ヤエさん（90歳）新栄町
鈴木　信男さん（78歳）宮歌

今月の運転免許更新時講習

○優良運転者講習（30分講習）
3月10日（木）午後6時
福島町福祉センター

○松前町の講習
3月23日（水）
松前町町民総合センター

●違反講習　午前10時
●優良講習　午後1時
●一般講習　午後1時45分
●初回講習　午後3時

☆運転免許更新手数料
2，500円

☆更新時講習手数料
○優良運転者　500円
○一般運転者　800円
○初回・違反者　1，350円
○高齢者
70歳～74歳　5，600円
75歳以上　5，200円
小型特殊のみ　2，250円

更新時講習を受講する場合は、事前に松前警察署で更新手続きを行うことが必要ですので、ご注意願います。
詳細は、松前警察署交通係（☎42―3110）までお問い合わせください。

広報 Fukushima（ふくしま）第712号
平成28年３月１日発行
発行　福島町
☎（0139）㊼３００１
http://www.town.fukushima.hokkaido.jp/
E-mail info@town.fukushima.hokkaido.jp
印　刷　㈱長門出版社印刷部

日曜当番医

３月６日　深浦医院
13日（松前町立病院）
20日（木古内国保病院）
27日　小笠原クリニック

※診療時間は、午前９時から午後３時までです。

人口と世帯（H28.1月末現在）

		前月比
人　口	4，514　人	－12　人
男	2，107　人	－6　人
女	2，407　人	－6　人
世帯数	2，243　世帯	－1　世帯

スピードダウンキャンペーン実施中！